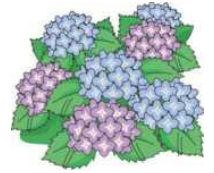




はなのき



小川町立西中学校だより

令和2年6月25日 第5号

○地域や人を愛す生徒 ○互いに学び合う生徒 ○自ら体を鍛える生徒

《一斉登校が始まりました 着実に、慎重に取り戻す日常》

6月8日の全学年登校と学校給食開始を経て、6月22日からすべてのクラスが自分たちの教室で授業を受け、給食を食べるといった通常の学校生活へと移行しました。現在は、登校時に玄関前での健康観察カードの確認とマスクの着用、手洗いと消毒の徹底をすすめています。また、トイレとの出入り口にはシートの上に次亜塩素酸ナトリウム溶液を湿した雑巾を置き上履きの消毒を行っています。

3密を避けるソーシャルディスタンスに基づき、前を向き、会話のない給食は正直さみしくも感じますが、一つのクラスで学び生活する生徒の表情からは嬉しさが伝わってきます。6月23日からは部活動も始まり、生徒の元気な声も聞こえてきます。少しずつではありますが、着実に本来の中学校生活が戻りつつあります。コロナ禍終息への長いトンネルを抜けるには、いましばらくの時間を要すると思いますが、丁寧で慎重な行動を各自が自覚し、感染拡大の第2波を未然に防ぐため、力を合わせていきましょう。



(身体測定 伸びたかな?) (音楽室での給食 1年2組) (新入生歓迎会 生徒会の熱演)

《あいさつの効果》

朝、登校時の健康観察や授業で教室を回っていると、元気にあいさつをしてくれる生徒がいます。元気な声を聞くととてもうれしい気持ちになります。でも、声が小さかったり聞こえないと少しさみしい気持ちになります。人と人との出会いと心のふれ合いは、あいさつから始まります。あいさつをすると、

- ① 自分が元気になります。
- ② まわりの人を元気にします。
- ③ やさしい気持ちになれます。
- ④ みんなが仲良くなれます。

「あ」	…あかるく
「い」	…いつも
「さ」	…さきに
「つ」	…つづける



あいさつを、明るく、いつも、先に(自分から)、続けましょう。あいさつには、みなさんの心をあたため、笑顔を引き出す力があります。その他にも、「こんにちは」「さようなら」「ごめんね」「ありがとう」「よかったね」「だいじょうぶ?」などのあたたかい言葉があります。3密を避けての生活スタイルは続きますが、気持ちのこもった「あいさつの輪」を広げていきましょう。